

フレンドイア

No. 181

【発行】

社会福祉法人なかま福祉会

みつ き

〒536-0013

大阪市城東区鳴野東 1-6-25

TEL 06-6968-9503

FAX 06-6967-9513

発行責任者 平尾 幸子

編集責任者 吉川 猛



8月9日(金)、実はみつ
で急ぎよプチサプライズが行
われていました。
それがこちらです。(写真)
皆さん何か分かりました
か？幸子さんのハンドマッ
ーシです！
こちらのマッサーシ、みつ
きでは(他の事業所でもかな
り珍しいと思いますが)幸子
さんを含む極少数の職員しか
行えず、とてもレアな体験だ
ったりします。



☆プチサプライズ☆

今回が初開催ですが、次の
開催を希望する声がいくつか
あがっています。
体験していない方も次回を
希望される方もぜひ言葉にし
てください！
もしかしたら次の開催が来
る、かもしれませんよ。

山本実央

9月予定表

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
敬老の日	公休	公休	家族会					公休	公休			職員会議			公休
		30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
			公休	家族会 理事会	公休				秋分の日	公休	公休			ケース会議	

大阪城の除草作業も2年目の夏を迎えました。
8月5日に酷暑のなか大阪城内の草抜きに6人の利用者さんと共に作業に行きました。



☆真夏の大阪城除草作業☆

今回の作業場所は木陰が少なく体力的にはかなりハードでしたが、こまめに水分補給をしながら帽子、クールタオルなどを用意し、万全の体制で臨み一日の作業を無事終えました。



次回は9月初旬の予定ですがまだまだ日中は暑く、熱中症にならないように心がけ作業に参加したいと思っています。

森岡昭好

○ どうか安らかに… ○

やすらぎのカフトムシのもう一匹もお亡くなりになってしまいました。
裏庭に二匹仲良く横隣りに埋めました。

また縁があれば来てね

増田 新 (^o^)



○ 平均工賃6月分 ○

就労支援B型（屋内軽作業）

8, 177円

生活介護（屋内軽作業）

3, 347円

就労支援B型（施設外就労）

36, 750円



☆ 実習田（夏の畑の交流会） ☆

7月28日（日）滋賀県近江

めずらしい野菜や大きな

八幡市にて実習田（夏の畑の

交流会）があり、利用者4名

と職員2名で行ってきました。

現地ではとうもろこしやス

イカ、じゃがいもの塩ゆで等、

とれたての振る舞い料理をお

いしくいただきました。

スイカを見ては、

「でっかいなあ〜」

「コレ何の野菜やろ?」

とみなさん興味津々でした。

次回は9月に実習田（稲刈

り）があります。」興味のある

方、ぜひぜひご参加お待ちし

ておりま〜す！

太洞典子



☆ ある進歩 ☆

いつのまにか、Nさんがス

テップルの針を熊手（のよう

な工具）で取れるようになって

いました。

今までは素手で取っては、

「痛いぞ!」

「ケガする!」

など集中砲火を浴びていたの

が遠い昔のよう。

職員が手を添えていっしょ

にやっても、手首の返しがう

まくいかず、なかなか進歩の

兆しがみられなかったのが、

ある日突然、

「アッ、出来た!」

コツコツと少しずつ目に見

えて向上していく成長もあれ

ば、それとは対照的に、全く

目に見えなくてもその人のな

かですと動きつつけていた

何か―その存在を確かめる

ことはある希望につながりま

す。

『もしかして私の中にも…』

「アレッ、おかしいなあ」

Nさんの持つ熊手からステ

ップルの針がツルツル滑り落

ち、一つ残らず……うまくい

かないこともまだ、たまには

あります。

吉川 猛

施設建設(一) 協力ください

日頃は知的障害者の福祉向上にお力添えを賜り誠にありがとうございます。

「施設利用を行いながら職業訓練のできる施設」設立を目指しています。その為、建設用地は私たちが独力で確保しなければなりません。微力な私たちにとって、その資金確保は大事業ですが、多くの方々にご援助を頂き、進展させたいと願っています。

つきましては誠に厚かましいお願いでございますが、私たちの主旨をご理解いただきまして、建設資金募金にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

(募金振込先)

銀行三井住友銀行

(支店) 城東支店

(口座番号) (普) 1370232

(名義) 社会福祉法人なかま福祉会

理事長 高木 晟



0 栗ごはん 0

《材料》 (4人分)

- ・栗・・・10個
- ・昆布・・・10cm角
- ・米・・・3合

A【酒大さじ3、塩少々、薄口しょうゆ小さじ1】

・いり黒ごま・・・大さじ2

【作り方】

① 栗は水に一晩ひたして皮を柔らかくする。底の部分を切り落として鬼皮をむき、さらに渋皮もむいて半分に切り、水に10分さらしてアクを抜き、水けをきる。

② 米は炊く1時間前に洗い、ざるに上げる。

③ 昆布は水3 $\frac{1}{3}$ カップに約30分ひたし、昆布だしを作る。

④ 炊飯器の内がまに米を入れて、昆布だしを3の目盛りまで注ぎ、Aを加えて軽く混ぜる。栗を散らし、混ぜずにそのまま炊く。

⑤ 炊き上がったら8～10分蒸らし、全体をさっくりと混ぜる。器に盛り、黒ごまを振る。



大西 智子

☆アルミ缶提供

グループホームあかね・藤田(一)様
村上様・高山様・小玉様・空閑様
☆ペットボトルのキャップ提供
吉田様

☆段ボール提供

グループホームあかね

☆プルタブ提供

近藤様・村上様

☆牛乳パック提供

村上様

ありがとうございました。

【インフォメーション】

ご意見・提案・協力につきましては、事業所「なかま福祉会06-6968-9503」、までお気軽にご連絡下さい。多機能事業所(就労B・生活介護)

管理者 平尾 幸子

(サービス管理責任者兼務)

苦情処理

辻川 恵美子

共同生活援助事業所

管理者 大西 智子

(サービス管理責任者兼務)